



## “バルブ塾（水道法、規格、高圧ガス保安法）” 開催概要

標記研修会を下記要領にて開催いたします。

(記)

1. 開催日時： 2023年8月2日(水) 10:00～12:00 水道法（再開催 [前回：2021年9月15日]）  
13:30～16:00 規 格（再開催 [前回：2021年2月10日]）  
  
2023年9月27日(水) 10:00～12:00 高圧ガス保安法（再開催 [前回：2021年9月15日]）
2. 開催方法： Zoom ウェビナー（ライブ配信）  
※受講者による受講中の録音・録画はお断りいたします。また、お申込みいただいていない方が受講者と同時に視聴されることもご遠慮ください。  
  
※今後の品質向上のため、主催者による録音・録画をいたします（ウェビナー＝受講者のビデオは常時 OFF、音声は講義中に音声接続を希望する受講者のみ、主催者承認後に ON となります。また、録画データの配布はいたしません ※講師の要望により、講師には提供する場合があります）。  
  
※お申込み前に Zoom の推奨環境などを同社ホームページでご確認ください → <https://zoom.us/test>  
  
※インターネット経由でのライブ中継となりますので、画像や音声が乱れる場合があります。また、回線状況によっては講義を中断し、再接続して再開する場合がありますので、予めご承知お祈りいたします。  
  
※受講いただくにあたってのご案内・注意事項・お願いが生じた場合は、都度メールでお知らせいたします。
3. 薦める対象者： 別紙をご参照ください。
4. カリキュラム： 別紙をご参照ください。
5. 各講義テキスト： 開催前にメールでお送りいたします。
6. 定 員： 90 名/講義 ※早めのお申込みをお願いします。定員を超えた場合は、複数名でお申込みをいただいている会員企業に人数調整をお願いすることがありますので、予めご承知お祈りいたします。
7. 受 講 料： 上記のとおり開催日は2日、講義は3つに分かれており、受講する講義を選択いただけます。  
各講義 5,000 円/名（例：水道法、高圧ガス保安法を受講する場合＝計 10,000 円/名）
8. 申込/振込期限： 2023年8月2日(水)開催分 申込期限：7月27日(木) / 振込期限：7月28日(金)  
2023年9月27日(水)開催分 申込期限：9月21日(木) / 振込期限：9月22日(金)  
  
※上記期限に間に合わない場合、調整できる場合がありますので事務局までご相談ください。  
※受講料は下記口座へお振込みくださいますようお願いいたします。

受講料お振込み先： みずほ銀行 虎ノ門支店（普）1228674  
口座名義 シヤ ニホンバルブコウギョウカイ  
一般社団法人 日本バルブ工業会（TEL：03-3434-1811）

※原則として請求書・領収書は発行いたしておりませんのでご了承ください。受付完了メールをご参照いただき、お申込みされた人数・内容の合計金額をお振込みくださいますようお願いいたします。

※銀行振入手数料は、申込企業様にてご負担をお願いいたします。

※個人でお振込みされる場合は、会社名も分かるようにお振込みください。

備 考： カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知お祈りいたします。

## 2023年度 バルブ塾（水道法、規格） カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師(予定・敬称略)
8/2 (水)	10:00 ～ 12:00  (120分)	<p><b>①水道法とバルブ：“水道・給水に関する基礎をやさしく解説”</b></p> <p>水道法のうち、バルブに関連する法規準・規格、及び設備とバルブの概要などについて解説する。</p> <p>※お薦めする対象者：<u>水道用・給水用（建築設備を含む）バルブに携わる業界の技術職、営業職など比較的初心者</u></p> <p style="text-align: center;"><b>(目次案)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 水道事業、バルブに関する法規と使用基準、水道法とその規定</li> <li>● 用語、技術基準（法規、規格、認証）、水道の施設・設備、水道用バルブ</li> <li>● 国内近代水道の歴史、課題とトレンド</li> </ul>	講師：小岩井 隆  [元（株）キッツ]
	13:30 ～ 16:00  (150分)	<p><b>②規格：“バルブ関連規格と法規・仕様書への引用”</b></p> <p>規格の基礎、バルブに関連する規格および規格と法規・仕様書との関係性を解説する。</p> <p>※お薦めする対象者：<u>開発・設計職などの方は2年から3年くらいの実務経験者、営業・管理・製造職などの方は3年から5年くらいの実務経験者</u></p> <p style="text-align: center;"><b>(目次案)</b></p> <p>■規格</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● イントロダクション（規格の有用性）</li> <li>● バルブの関連規格概要、必要性、標準化の長短所</li> <li>● 規格の種類と水準</li> <li>● バルブの構造、部品と材料、バルブ用語（呼び）</li> <li>● P-T レイティング、接続端、口径、肉厚、面間寸法、座など</li> <li>● 試験と検査、取り扱い</li> <li>● 海外関連規格</li> </ul> <p>■規格の引用（法規、仕様書）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● バルブ関連法規での規格引用例</li> <li>● 国交省標準仕様書（客先仕様書）での引用例</li> </ul>	講師：小岩井 隆  [元（株）キッツ]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。

## 2023 年度 バルブ塾（高圧ガス保安法）カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師（予定・敬称略）
9/27 (水)	10:00 ～ 12:00  (120分)	<p><b>高圧ガス保安法とバルブ： “高圧ガス保安法、大臣認定制度の基礎解説”</b></p> <p>高圧ガス保安法のうち、バルブに関連する一般高圧ガス保安規則に基く認定品及び設備試験などについて解説する。</p> <p>※お薦めする対象者：<u>高圧ガス設備、高圧ガス認定弁に携わる業界の営業職、技術職などの初心者から中級者向け</u></p> <p style="text-align: center;"><b>(目次案)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 高圧ガス保安法とは</li> <li>● 高圧ガスの定義と分類</li> <li>● 高圧ガス設備と大臣認定制度</li> <li>● 設備試験について</li> </ul>	講師：原 敏幸 [(株) キッツ]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。